

<b>A2872      303系 K01編成 トイレ設置後 6両セット</b>	<b>予価:38,280円(本体価格34,800円)</b>
	JANコード:141670    カートン内入数:12

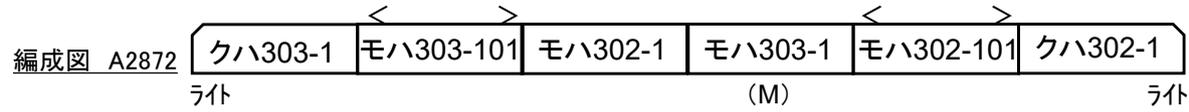
<b>商品形態</b>	Nゲージ塗装済完成品(素材:ABS樹脂製 対象年齢:14歳以上 ブックケース入り)
<b>実車</b>	303系は筑肥線・福岡市営地下鉄直通用として製造された通勤型電車です。下山門-筑前前原間複線化に伴う増発用として1999年から2002年にかけて3編成が製造されました。片側4つ扉を持つステンレス製ボディは前面が黒、前頭部及び客室扉が赤く塗られてアクセントになっています。国鉄分割民営化後、JR九州で初めて製造された直流型電車で、地下鉄線内ではATO搭載により自動運転が可能になっています。またIGBT-VVVFインバータ制御装置の採用により省エネ運行が可能です。車内は落ち着いたグレートーンのオールロングシートで、2003年にクハ303にトイレが設置されました。ホームドア用機器の設置などの改造を受けながら、2023年現在も活躍を続けています。
<b>商品概要</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・マイクロエース通勤型電車シリーズの更なる充実</li> <li>・ヘッドライト、テールライト、前面表示器点灯</li> <li>・フライホイール付動力ユニット搭載</li> </ul>

**筑肥線の少数派！スタイリッシュな303系**



PHOTO:railway memory / PIXTA(ピクスタ)

- 2008年2月発売のA2870/71を基に近年の姿で製品化
  - クハ303にトイレが設置され窓が1ヶ所埋められた姿
  - 前面、側面の「ワンマン」ステッカーがはがされた現在の仕様
  - パンタグラフ部品をよりリアルな形状のものに変更
  - 車体裾、床下インバータ、SIVなど形状を見直しよりリアルな姿に
- ※部品共用のため一部実車と異なります



JR九州承認済

<b>オプション</b>	幅広室内灯:G0001/G0002/G0003/G0004, マイクロカプラー:密連・黒:F0001
<b>付属品</b>	シール